

研究実施における情報公開（オプトアウト）

研究の名称：高齢化する障害者の歯科疾患に関する実態調査（承認番号 21009）

研究機関の名称：一般社団法人日本障害者歯科学会

研究責任者：大塚義顕

研究期間：承認日 ～ 2023 年 3 月

1. 研究対象者

障害者歯科学会認定医が在籍している 30 歳以上の入所がある重症心身障害者施設に入所しており、下記の要件に該当する者を対象とします。①調査開始日より過去 1 年間に受診歴がある。②30 歳以上 60 歳未満の方を対象の条件としています。

2. 研究目的・意義

障害のある者の高齢化は、健康な者と同様に、歯科疾患が生活の質や生命に与える影響は大きいと考えるが、その実態に着目した検討はありません。また、施設に入所をしている場合、その入所期間が長期化することにより未処置歯所有率が高くなることがいわれており、生活背景も大きく影響していることがわかっています。これらを明らかにすることを目的とし、高齢化する障害者の歯科疾患の実態を把握することで、高齢化対策を講じる一助としたいと考えています。

3. 方法

対象および施設は、1 の研究対象者の①、②の条件のあった重症心身障害者施設とします。また、対象者は各施設単位では対応表を作成し、全施設分を集約する段階では通し番号のみの匿名化データにしたうえで解析を行います。

調査方法は、対象施設に調査用紙および施設条件に関するアンケートを電子メールにて送り、施設所属歯科医師が診療録より情報を抽出し記入を行い、パスワードを設定して暗号化した PDF ファイルを返信してもらい回収します。いずれの項目においても、1 年間について検出するのではなく、口腔の現症に関する項目のデータを抽出した 1 時点と同等に日もしくは近接した日について情報を収集します。

4. 研究に利用・提供する資料・情報等とその取扱い

情報はパスワードを設定し暗号化した PDF ファイルを返信してもらい回収します。研究者である林佐智代の所属する日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座研究室 A の鍵のかかるロッカーに保管する。集計・解析したデータファイルはインターネットに接続しないハードディスクに保存します。

5. 外部への資料・情報の提供

〔主な提供方法〕 ☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

共同研究期間への資料・情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

6. 研究組織

- 1) 独立行政法人国立病院機構千葉東病院・歯科医長・大塚義顕
- 2) 社福) 日本心身障害児協会 島田療育センター医務部歯科診療科・科長・稲田 穰
- 3) 独) 国立病院機構 あきた病院 歯科診療部・歯科医師・鈴木史人
- 4) 社福) 埼玉社会福祉事業団嵐山郷歯科・歯科診療部長・内田 淳
- 5) 社福) 若楠 療育医療センター若楠療育園・歯科医師・久保田智彦
- 6) 日本大学松戸歯学部 障害者歯科学講座・専任講師・林 佐智代

7. お問い合わせ先

本研究は、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした資料・情報等には匿名化処理を行い安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。研究の詳細をお知りになりたい場合は、下記までお問い合わせください。他の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書等を閲覧することが出来ます。

本研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。成果を発表する場合には、研究に参加していただいた方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。

なお、対象者は各施設単位では対応表を作成し、全施設分を集約する段階では通し番号のみの匿名化データにしたうえで解析を行いますが、研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の資料・情報を「この研究で利用して欲しくない」と思われた場合にも、その旨を申し出ただけであればデータを除外し、研究対象といたしません。また、その場合でもご自身に不利益が生じることはありません。

<問合せ先>

研究責任者：独立行政法人国立病院機構千葉東病院・歯科医長・大塚義顕

電話番号：043 (261) 5171

e-mail: yohtsuka@bf6.so-net.ne.jp

以 上